

味の素株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、味の素株式会社が発行する第 27 回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021 年 10 月 21 日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）および、②環境改善効果があること（グリーン性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、①ニュアトラ社（アイルランド）の株式取得、②タイ味の素社カンペンペット工場におけるバイオマスコジェネレーション設備導入、③つばめ BHB 社への出資（アンモニアオンサイト生産技術研究開発）に充当する予定です。

また、本債券の発行にあたって策定した「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、サステナビリティボンド・ガイドラインなどの原則との適合性に対する「セカンドオピニオン」を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上